



# まちがど トピックス



## ■南大阪駅伝競走大会～チーム一丸、タスキをつないで～

2月1日、PL教団本庁内コースで、第58回南大阪駅伝競走大会が開催されました。当日は好天にも恵まれ、参加した236チームの選手たちは、チーム一丸となって6区間計20.1\*のコースを全力で走りました。中継地点では、1秒でも早く次の走者にタスキをつなごうと最後の力を振り絞って走る選手の姿に沿道から熱い声援が送られ、会場は大いに盛り上がっていました。



## ■火災から文化財を守れ！

1月26日、重要文化財錦織神社で、消防訓練が実施されました。訓練は、「本殿裏手の森林で、タバコの投げ捨てにより落葉に着火し出火。本堂および関係施設に延焼拡大の恐れがある」と想定し、火災発生の通報により駆け付けた消防隊員と消防団員が一斉に放水をしました。放水訓練の後、神社関係者などが初期消火訓練をし、大切な文化遺産を後世に引き継いでいくために、いざというときの備えを学びました。

## ■子どもたちの読書活動を推進

2月4日、市役所で、市読書感想文コンクールの表彰式が実施されました。

同コンクールでは、子どもたちの読書活動の推進と更なる学習意欲の向上を目的に、ジャンルを問わずに、市内在住の小・中学生から読書感想文を募集しました。

4921作品の応募があり、選考の結果、市長賞・教育長賞各3作品、とっぴー賞15作品が選ばれました。



# 写真とともに見る1月～2月のできごと





## ■ 摘みたてイチゴはおいしいね

農業公園サバーファームでは、今年もイチゴ狩りが楽しめます。

2月7日には、たくさんの家族連れが訪れ、ハウス内で実った赤いイチゴに皆さん目を輝かせながら、摘みたてのイチゴの味を楽しんでいました。

サバーファームでは5月下旬まで、イチゴ狩りが楽しめますので、ぜひ、ご家族、ご友人などとお越しください。

## ■ けあばる金剛がオープン

1月13日、金剛連絡所横に、第3ほんわかセンター出張所「けあばる金剛」がオープンしました。開設を記念したイベントでは、健康と介護の相談会をはじめ、脳年齢測定や、救急医療情報キットの配布などがありました。

同出張所は、医療・介護・福祉の専門職がさまざまなご相談をお聞きし、問題解決への支援をする高齢者総合相談窓口です。ぜひ、気軽にご利用ください。



## ■ 災害に備える大切さ

1月31日、レインボーホール（市民会館）で、「災害に強い、人にやさしい、煌のまちづくり講演会」が開催されました。当日は、大阪府立大学准教授の小野 達也さんによる講演の後、市内の各地域において、防災活動などを行っている団体の活動紹介がありました。

また、防災資機材や防災グッズの展示などもあり、訪れた人たちは、改めて災害への備えの大切さを確認していました。

## ■ 観光事業を考える

1月27日、じないまち交流館で、第2回富田林きらめき会議が開催されました。これは、今春開館予定の観光交流施設「きらめきファクトリー」を活用した観光事業などを本市と連携協定を結んでいる3大学（阪南大学、大阪芸術大学、大阪大谷大学）の学生たちに、アイデアを提供してもらうために実施されているもの。集まった学生たちは、さまざまな意見を出し合い、富田林の未来を熱心に考えていました。

